

の教科書

日本書紀、
徒然草、
長恨歌、
歎異抄…

2024
6/4 火曜日
8/4 日曜日



も

Historical materials and classical literature
from Japan and East Asia
that form the basis of textbooks

と

素材



素材の
《すがた》
《かたち》に
出会う

Free admission
観覧料
無料

大谷大学博物館
Otani University Museum

【開館時間】10時～17時(入館は16時30分まで) 【休館日】日曜日・月曜日 ※6月16日(日)・7月1日(月)・7月15日(月)・8月4日(日)は開館 【主催】大谷大学
〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F Tel. 075-411-8483 https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/ 感染予防対策のため、手指消毒のご協力をお願いします
●地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ ●バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車 ●駐車場はございませんので、お車での来館はご遠慮ください。ただし身障者の車の場合は事前にご連絡ください。 ●百万円陀羅尼 奈良時代(8世紀) ●紙巻銅印「高僧寂光院戸主王」 中国後漢時代(1～3世紀) ●長恨歌 鎌倉時代(正安2年～1300) ●大華嚴經流行神祇本 唐時・中国唐時代(唐中2年～761) ●源氏物語源氏本 江戸時代(18世紀) ●真言宗六條文字神祇本 唐時・中国光緒時代 寛文8年(1348) ●歎異抄(永正米) 室町時代(永正16年～1519) ●を除去すべ部分 ※チラシ掲載作品はすべて大谷大学博物館所蔵



教科書の素材

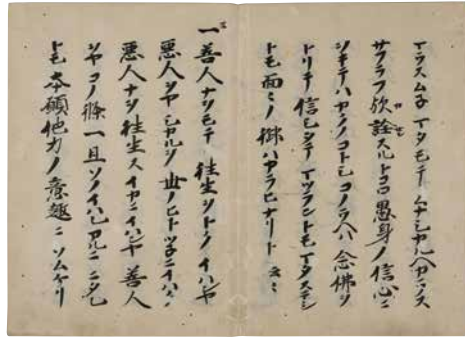
歴史や国語の教科書の叙述は、古典文学や経典、古文書、絵画、工芸品など数多くの資料を素材にしています。これらの教科書の素材がなければ、過去にあった出来事を知ることでもできませんし、古典文学作品の中身に触れることもできません。それほど、素材となる資料は教科書にとって大切なものなのです。大谷大学博物館にも、教科書の素材となっている古代中国の古い印章があります。漢の皇帝から北方異民族の王にさづけられたもので、漢代の社会と文化にかかわる箇所で紹介されています。そのような実物があることによって私たちは教科書に書かれた内容をより楽しく、わかりやすく理解することができるのではないのでしょうか。本展覧会では、そうした教科書の素材となる作品をご紹介します。教科書の本文だけでは決して伝わらない教科書の素材の魅力に触れていただければ幸いです。



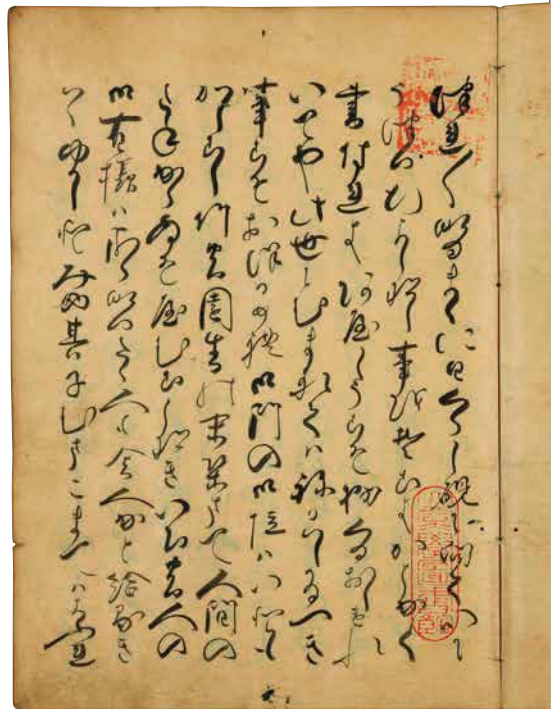
駝鈕銅印

「漢匈奴惡適戶逐王」
中国後漢時代（一〜三世紀）

後漢時代の皇帝より、遊牧民族の連合体がモンゴル高原に建国した匈奴の王に与えられた銅製の印章。つまみの部分にあたる鈕は駝駝の姿をしています。日本の金印の読み方や解釈などにおいても参考にされる貴重な印章です。



善人なおもて往生をとぐ、いはんや悪人をや…
『歎異抄』(永正本) 室町時代
(永正十六年=1519)
浄土真宗の開祖親鸞の直弟子である唯円が、親鸞滅後二十〜三十年を経た時期に、門弟たちの中にあった異端を数々親鸞の正しい教えに戻すために著したものです。親鸞の思想を示す書として知られます。本品は室町時代の古写本です。



大秦景教流行碑拓本
原碑：中国唐時代(建中二年=781)
唐時代の中国に広まったキリスト教の一派の景教(ネストリウス派)の寺院に建立された石碑の拓本です。古代キリスト教関連の碑文として有名。

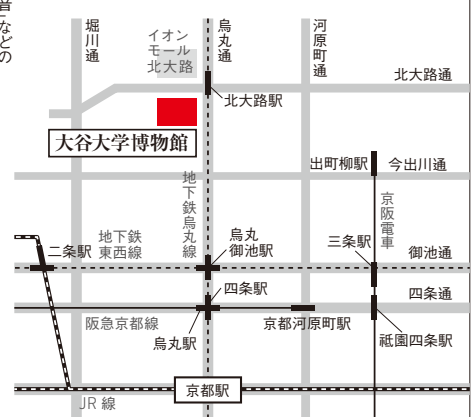
一に曰く、和を以て貴しとなし、忤ふること無きを宗とせよ…
日本書紀 卷第二十二
江戸時代享和三年=1813
最初の国史編纂事業として、奈良時代に完成した日本の歴史書です。有名な憲法十七条も登場します。



つれづれなるままに、日くらし硯におかひて、心にうつりゆくよしなし事を…
徒然草
室町時代(十六世紀)
鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて成立した随筆集、兼好法師の著。清少納言の「枕草子」と並び古典随筆の名文とされます。

源氏物語図屏風
江戸時代(十八世紀)
「源氏物語」を描いた屏風。第二十三帖「初音」などの場面が描かれています。絵は江戸時代中期後期の画家で朝廷の絵所預として活躍した土佐光貞の手になります。

出品作品
【百万塔陀羅尼】奈良時代(8世紀) 称徳天皇の発願でつくられた百万基の木製三重塔。中には最古の印刷物とされる陀羅尼が納められています。
【源氏物語 桐壺の巻(古活字版)】江戸時代(承応3年=1654) 現代に至るまで読み継がれている長編物語「源氏物語」の古活字版。
【信貴山縁起絵巻(飛倉の巻)】江戸時代(19世紀) 12世紀の代表的な絵巻「信貴山縁起絵巻」の模本。飛倉の場面は教科書でも目にします。
【大唐三蔵聖教序 拓本】原碑：中国唐時代(建中2年=781) 玄奘三蔵の翻訳事業を讃えた石碑の拓本。聖王義之の筆跡を集めて石碑に刻印されました。
【文選(直江版)】江戸時代(再版：寛永2年=1625) 梁の昭明太子が編さんした詩文集。上杉家の重臣直江兼続が刊行したものです。



次回展覧会 2024年度秋季企画展
大谷大学博物館の逸品
【実習生展併催】
2024年9月3日(火)〜9月23日(月)【予定】
●地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
●市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
●駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。ただし身障者の車の場合は事前にご連絡ください。

大谷大学
京都・大学ミュージアム連携